

燃やす袋ごみに出していませんか？

# 『雑がみ』は資源です!!

小さな紙もリサイクルできます。

雑がみとは？ 新聞紙・広告、ダンボール、雑誌、紙パック以外のリサイクルできる紙です。

## 雑がみを出す日

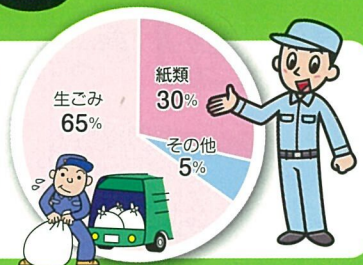
### 「可燃系資源(紙類・布類)」の日

雑がみを入れる袋や箱をごみ箱の隣に置いておき、日頃から雑がみをためる習慣をつけてください。



下松市の「燃やす袋ごみ」のうち約3割は紙類が占めています。紙類にはリサイクルできる「雑がみ」がたくさん含まれています。

平成23年12月調査時



## 雑がみの出し方

雑がみと雑誌(本)・紙パック(牛乳パック)は、一緒に混ぜて出せます。(新聞・広告、ダンボールには混ぜないでください。) 次のいずれかの方法で出してください。(紙ひもがない場合は、ビニールひもでも大丈夫です。)

紙袋や封筒に入れて、(雑誌と一緒に)ひもで十字にしぼる。



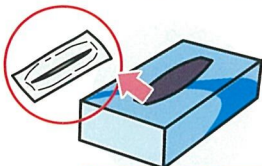
中身が出ないように口を折るかひもで十字にしぼる



大きさをそろえて、雑誌と一緒にひもで十字にしぼる。

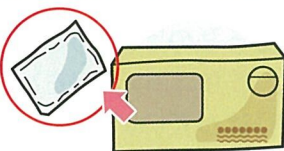


## 雑がみ分別のポイント



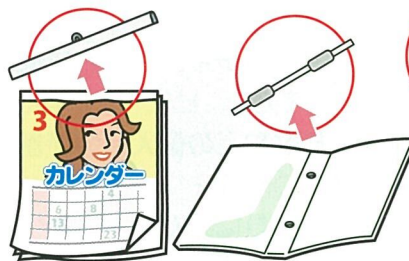
### ティッシュの箱

ビニールは取り除いて「プラ容器包装」へ



### 窓付き封筒

セロハンは取り除いて「その他プラ」へ  
ハترون紙はそのままよい



### カレンダー・紙製ファイル

金属・プラスチックは取り除く



### プリント類

クリップは取り除く  
ホッチキスの針はそのままよい

出せるもの、出せないものは裏面をご覧ください。